

第115号

発行：議会改革等に関する
調査特別委員会

〒901-2501

沖縄県浦添市安波茶1-1-1

TEL(098)851-5057

FAX(098)877-4826

うらそえ市議会だより



第185回定例会の様子

第185回定例会は、6月4日招集、6月20日閉会の17日間の会期で開かれました。

初日は、冒頭にて議員提出議案第6号が追加上程され、全会一致で原案可決しました。その後、浦添市固定資産評価審査委員会委員の選任、平成30年度一般会計補正予算、条例議案など計14件の議案について提案理由が説明されました。

6月8日から始まった一般質問では、25人の議員が福祉、教育、西海岸開発等市政全般に及ぶ行政課題について活発な議論が展開されました。

6月15日からは市長提出議案の審議に入り、浦添市固定資産評価審査委員会委員の選任について全会一致で同意、平成30年度一般会計補正予算を賛成多数で原案のとおり可決しました。その他の議案については本会議で質疑を行った後、各常任委員会に付託されました。

20日の最終日は、各常任委



第185回 定例会の概要 及び経過

6月定例会の
一般質問の概要は、
2ページから
10ページに
掲載しています。

員会へ付託した議案、陳情について各委員長からの報告後、質疑、討論、採決を行いました。その結果、議案第44号から議案第50号を原案可決、議案第51号から議案第53号は同意、議案第54号は可決、平成29年陳情第2号でたこ浦西駅周辺土地地区画整理事業における浦添市の支援要請のお願い(要請)が趣旨採択されました。また、議員提出議案第7号及び第8号が追加上程され、全会一致で原案可決しました。そして、最後に各常任委員会からの請願・陳情及び調査事項の閉会中継続審査の申し出を承認し、第185回定例会を閉会しました。

6月定例会審議日程

■5月

28日(月) 第185回定例会告示

31日(木) 議会運営委員会

■6月

4日(月) 開会

議員提出議案第6号追加上程(説明聴取)表決

議案第41号、第54号上程(提案説明)

議会運営委員会(開会前)

全員協議会(散会後)

5日(火) 休会(議案研究)

8日(金) 休会(議案研究)

11日(月) 本会議 一般質問(5人)

12日(火) 本会議 一般質問(5人)

13日(水) 本会議 一般質問(5人)

14日(木) 本会議 一般質問(5人)

15日(金) 本会議 一般質問(5人)

議案第41号、第43号(質疑)表決

議案第44号、第54号(質疑)所管委員会付託

陳情第2号の訂正

休会

総務委員会・福祉委員会

文教委員会・建設委員会

休会(事務整理日)

19日(火) 本会議

20日(水) 本会議

議会運営委員会

議案第44号、第54号(委員長報告)表決

陳情上程委員長報告表決

議員提出議案第7号、第8号追加上程(説明聴取)表決

閉会中継続審査の申し出

閉会

閉会

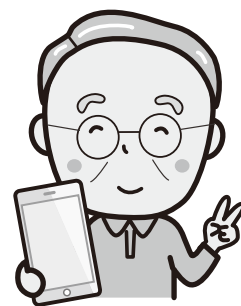


一般質問

**6月定例会の一般質問につきましては、紙面の都合上、
主な内容を要約して掲載しております。**

なお、詳しい内容は会議録をご覧になるか、議会ホームページで会議録検索システムをご覧ください。

※各議員の原稿枠内にある QR コードにつきましては、掲載された一般質問を行った際の録画映像へアクセスするためのものです。スマートフォン・タブレット端末等で視聴ができますので、ご覧ください。



濱崎 早人



- （仮称）発達障がい児関連複合の整備進捗について
- 本市のはしかの現状と今後の課題について
- 小中学校における子供の携帯電話の取り扱いについて
- 西海岸整備事業について



←録画映像は
←こちらから

議員（仮称） 発達障がい児関連複合施設の基本設計の内容について伺う。

市長 施設の概要といたしましては、地上5階建てで、1階部分が駐車場。2階が発達障がいやその可能性のある児童と保護者が一緒に通える親子通所型の児童発達支援事業所。3階及び4階は障がいのある人とその家族が気軽に相談できるような発達障がい児（者）支援センター。5階部分に障がいのある人の日中活動の場として利用できる地域活動支援センター型を予定。平成31年度から平成32年度にかけて各種工事を実施する予定である。

議員 本市のはしかの現状と今後の課題について伺う。

福祉健康部長 本市においては、5人の方が感染を受けたという報告がでている。20代が1人、30代が3人、50代が1人の状況。乳幼児の感染はない。はしかが県内で流行し、本市においてはホームページ、ポスター掲示、また学童、児童センター、保育園、小学校、中学校等を通し、感染に関する注意喚起と同時に、緊急対策として生後6カ月から12カ月未満の乳児974人に対し、予防接種の行政措置の対応をしたところで、今後も市民の感染症予防対策に努め、健康で安心して暮らせるよう取り組んでいく。

議員 小中学校における子供の携帯電話の取り扱いについて伺う。

指導部長 本来、便利である携帯電話がいじめや人権を侵害する動画投稿、福祉犯罪の被害の原因になっており、フィルタリングや家庭におけるルールづくりの推奨などを進めていきたい。

又吉 正信



- わんぱく相撲の派遣費等について
- 道路行政について
- 城間地域のロードマップについて
- 神森線の供用開始について



←録画映像は
←こちらから

議員 わんぱく相撲の派遣費等について伺う。これまで公益社団法人浦添青年会議所が1988年に第1回わんぱく相撲浦添大会を開催、昨年で第30回の伝統ある大会である。本年度から沖縄ブロック浦添全島大会へと規模を拡大し開催することになった。青少年の育成事業の一環として礼儀を重んじ、感謝の心を育て、情操教育に大いに貢献していることを認識している。全国大会へ参加する派遣費等は市の補助があるか。

教育部長 わんぱく相撲沖縄ブロック浦添全島大会の個人戦優勝者は沖縄県の代表として全国大会へ派遣される。派遣費用について主催者側に問い合わせたところ、4年生から6年生までの各個人戦優勝者の派遣費用は、浦添青年会議所が負担すると聞いている。

議員 道路行政について城間地域のロードマップ、城間交差点周辺の今後の整備スケジュールを伺う。

都市建設部長 国道58号の浦添区間の拡幅について、南部国道事務所は平成30年度に道路設計に係る測量調査を予定、早期完成を目指し国と連携し取り組んでまいりたい。サンパーク通りについては、浦添市交通基本計画に4車線の計画となっており拡幅の整備に向けて県と協議を進めたい。

議員 神森線の供用開始について伺う。

都市建設部長 現在の神森線暫定供用から全線供用開始するにあたり、各関係機関と調整しながら信号機設置に向けて取り組んでまいりたい。

議員 神森線、国道330号に供用開始を平成31年度中に進めていただきたい。

比嘉 克政



● 西海岸開発について、現在
どういう状況か今後の様
な進め方を考えているか

● 浦添市の観光振興につい
て、カーミーンジースティッ
サイドタウン屋富祖商店街
浦添城跡について



←録画映像は
←こちらから

議員 西海岸開発について
伺う。

西海岸開発局長 牧港補給
地区跡地と西海岸開発を含
めた一体的な西部開発とし
て広い視点から意見を伺い
懇話会での結論を昨年11月
開催の県知事、那覇市長と
の三者面談において報告し、
今年2月5日、報告に対す
る意見交換を行い、西海岸
のあり方について方向性の
合意形成を図ろうと臨みた
が結論に至らなかった。

議員 浦添市の観光振興に
ついて伺う。

市長 カーミーンジーエリア
については市唯一の自然海
岸であり手つかずの自然環
境を有しており保全活用に
向けて市民の機運も高まっ
ている地域で、重点エリア
と設定した。港川ステイツ
サイドタウンについては多
くの観光客を集客している
地域であり古きよき外国人

住宅の風景として価値の高
いことから重点エリアとし
て設定した。屋富祖商店街
についてはてだこまつりの
前夜祭の会場となり、近年
は若い店主が出店し店主同
士が連携したイベントを展
開するなど活性化を図るこ
とができる可能性があるこ
とから、重点エリアとして
設定した。浦添城跡周辺に
ついては、浦添グスクは浦
添市のシンボルとして現在
まで市民の心のよりどころ
となっているとともに、良
好な景観形成の取り組みが
進められていることから、
重点エリアとして設定した。
これら4つの重点エリアを
核として、周辺で行われて
いる各種取り組みや地域資
源をつなぎ、点を面として
一体的に拡充を進め観光地
域づくりによる市内全域へ
の経済波及効果が促進され
るものと考えております。

仲間 烈



● 浦添南第一地区土地区画整
理事業について
● ユブシが丘トンネルの早期
開通について
● 学童支援について
● 待機児童対策について
● 認定こども園について
● 防犯灯について



←録画映像は
←こちらから

議員 浦添南第一地区土地
区画整理事業内のユブシが
丘トンネルの早期開通につ
いて伺う。

都市建設部参事 トンネル

本体の前後の道路整備が必
要なため前田線の一部歩道
の舗装等工事等近々現場を
着手する予定。平成31年度
内に供用開始できるよう鋭
意努力する。

議員 学童の平成31年度の
経過措置終了に伴う今後の
支援について伺う。

市長 面積基準等経過措置
期間中に分離新設を促進、
小学校敷地内での公的施設
の設置等、教育委員会を初
めとした関係機関と調整を
図り整備を進めていく。

議員 前田学童では平成32
年度から面積基準を遵守す
ると学童独自の計算で64人
もの待機児童を出すことに
なる。しかし前田地域では
区画整理事業で周りの土地

も使えなく厳しい状況だが
市の見解を伺う。

議員 浦添南第一地区土地
区画整理事業内のユブシが
丘トンネルの早期開通につ
いて伺う。

都市建設部参事 トンネル

本体の前後の道路整備が必
要なため前田線の一部歩道
の舗装等工事等近々現場を
着手する予定。平成31年度
内に供用開始できるよう鋭
意努力する。

議員 学童の平成31年度の
経過措置終了に伴う今後の
支援について伺う。

市長 面積基準等経過措置
期間中に分離新設を促進、
小学校敷地内での公的施設
の設置等、教育委員会を初
めとした関係機関と調整を
図り整備を進めていく。

議員 前田学童では平成32
年度から面積基準を遵守す
ると学童独自の計算で64人
もの待機児童を出すことに
なる。しかし前田地域では
区画整理事業で周りの土地

も使えなく厳しい状況だが
市の見解を伺う。

下地 秀男



● ジョブサポーターの導入に
ついて
● 非常勤嘱託員採用について
● 学童クラブ建設予定について
● 神森小学校裏門側通学路に
ついて
● コミュニティバスの運行に
ついて



←録画映像は
←こちらから

議員 障がい児等の健やか
な成長と地域での豊かな生
活を応援することについて、
ジョブサポーターの導入に
ついて伺う。

福祉健康部長 新たに創設

された就労定着支援事
業の周知を図りながら一般
就労に伴う環境の変化によ
り、生活面の課題を抱える
障がい者のサポートをして
いきたいと考えている。

議員 知的障がい者を対象
とした、浦添市役所非常勤
嘱託員採用について伺う。

総務部長 知的障がい者の
雇用促進施策の一環として
取り組んでいる事例が川崎
市のように全国にある。先
進自治体の事例を研究しな
がら、可能性を検討してい
きたい。

議員 神森小学校のプール
と併設の学童クラブ建設予
定について伺う。

教育部長 神森小学校のプ
ールと併設の学童クラブ建
設予定について伺う。

ールと併設の学童クラブ建
設につきましては、これま
で所管であるこども未来部
と協議を重ねた結果、複合
施設として計画することを
おおむね合意した。今後は
早期事業化に向け、関係部
署と協議・調整を図りなが
ら、事業採択を目指してい
きたい。

議員 神森小学校裏門側の
通学路の答弁を求める。

教育部長 児童が安心して
通路として使用するために
は、ある程度補修が必要で
あり、再度地権者との確認
・調整を行った上で、簡易
的な補修ができないか検討
したい。

議員 コミュニティバスの
運行について伺う。

都市建設部長 モノレール
の開業とリンクする形で支
線公共交通の実証実験を実
施し、本格運行につなげら
れるよう取り組む。

金城 大輔



- 西海岸道路開通後の海の利用状況と環境保全について
- 港川ステイツサイドタウンのインフラ整備と観光施策について
- 老人福祉センターの利用状況について



←録画映像は
←こちらから

議員 西海岸道路開通1ヵ月後の利用状況で1日当たり約2万台というのがあったが、海の利用について路上駐車や歩道に乗り上げてくる車をよく見かけるようになった。早急な駐車場の整備が必要だと思うが、どういう考えなのか。

りたい。

議員 港川ステイツサイドタウンの観光客のレンタカーの状況について、行政でも対策が必要だと思うがいかがか伺う。

経済観光局長 港川ステイツサイドタウン地域は狭隘な道路に観光客、地域住民の方々の乗用車、登下校の子供たちもおり危険な状態がある。今後、調査研究していく。

都市建設部参事 海浜公園整備計画の中で駐車場の整備計画があり、場所については、現在作業ヤードとして県が使用している。今後、県と整備スケジュール調整、予算確保に努めながら早期に整備できるよう検討していく。

議員 老人福祉センターについて今後の利用状況を改善していくための工夫が必要だと思うがいかがか伺う。

福祉健康部長 今利用されている方が再度快く老人福祉センターを利用できるように、指定管理者側とも話し合いを持ってやっていきたいと思っている。

市民部長 サングो保全に係る助成金等を活用し、地域などと連携してサングオ保全に積極的に取り組んでまい

伊礼 研一



- 県民投票の市長見解
- 中学校道徳教科書採択
- 動物愛護週間に図書館で特設コーナーを設けることの提案
- コミュニティバスについて
- 商業施設などでの投票所設置について



←録画映像は
←こちらから

議員 辺野古新基地建設の是非を問う県民投票について市長の見解を伺う。

市長 県民投票の実施については、県からの具体的な指示や要請等があれば、その時点で改めて大局的な観点から熟慮したうえで判断したい。

議員 地方自治法252条17の2の総務省の見解は「県民投票実施のための条例が、県議会で可決された場合、市町村は知事から委託された事務を処理する義務を負う」と解釈されている」と回答している。

市長 総務省がそのような形で考えているということであれば、その通りだと解釈している。

議員 民主主義を重んじる私たちが議会も、賛否を投げられる機会をつくりたい。

議員 今回の教科書の中に初めて参入した日本教科書

という会社がある。2016年4月28日に文部科学省の道徳教科書発行及び供給のために設立している。同じ住所に晋遊舎という会社があるのはご存知か。

教育長 同じ住所にあるという情報は確認している。

議員 今年4月2日まで晋遊舎の代表と日本教科書の代表者が一緒であることが判明している。晋遊舎は成人向けのDVDを販売している出版社だ。中学校の道徳を教える教科書に適さないと思うがいかがか。

教育長 色々な関係の情報について可能な限り収集をして判断の材料に加えたい。

議員 動物愛護週間に合わせて図書館で特設コーナーを設けることを提案する。

教育部長 動物愛護と適正飼育について関心と理解を深めていただけるよう、特設コーナーを企画したい。

初めて参入した日本教科書

當間 清春



- 沢岫幼稚園プレハブ園舎建てかえ
- 沢岫小学校に公的学童クラブ設置
- 沢岫げんき学童クラブ施設確保
- 公園行政
- 浦添市の区画整理事業について



←録画映像は
←こちらから

議員 沢岫幼稚園プレハブ園舎建てかえを伺う。

教育部長 腐食等の進行が進み、保育環境に弊害を及ぼす事態が予測された場合、補修工事のみならずプレハブ園舎の建てかえも視野に入れながら考えていきたい。

議員 沢岫小学校に公的学童クラブ設置について伺う。

市長 沢岫小学校区のみが公的施設が未整備であり、早急に解決すべき最優先課題であると認識している。公的施設の整備を軸に教育委員会を初め、関係機関と調整を図りながら検討したい。

議員 沢岫げんき学童クラブの施設確保について伺う。

市長 げんき学童クラブの安定した運営が継続できるように、早期の課題解決に向けて取り組むとともに、本市の放課後児童健全育成事業の拡充を図っていききたい。

議員 あじさい公園に健康

遊具の設置を伺う。

都市建設部参事 今年度健康遊具等の設置予定である。

議員 湧き水沢岫ハンダガの整備について

都市建設部参事 これまでに、用地取得で6回の交渉を重ねている。引き続き地権者の理解を得ていきたい。

議員 地権者の同意を得られているのか伺う。

都市建設部参事 170人の地権者に対して、住民説明会等を行い、156人の地権者が賛同している。

議員 モノレールの開通遅延が、てだこ浦西駅周辺の区画整理事業に直接影響ないか伺う。

稲嶺 伸作



- 「浦添市観光振興計画」「浦添市産業振興ビジョン」について
- 商業施設などの期日前投票所設置
- 高齢者の窓口対応
- 子ども青少年育成支援
- 道路行政について



←録画映像は
←こちらから

議員 昨年度末に策定した浦添市観光振興計画について、観光庁によるDMO認可取得を目指していると思

うが、取得目標をいつに設定しているか。また、中心となる市観光協会の法人化をいつに設定しているか。

市長 観光地域づくりのかじ取りを行う法人として登録されると国からの様々な支援が期待され、まず来年度までには、市観光協会を任意団体から法人化し、地域連携の中心となった後に早期にDMOとして組織化を検討したい。

議員 来年オープンするサンエールコ内に、市観光・物産・情報・交流機能を有するアンテナショップの設置を提案したい。

経済観光局長 観光案内機能を持つアンテナショップがあれば、市内へ効果的な誘客及び市産品の販売が期

待できる。必要な経費などを確認しながら検討する。

議員 昨年10月に行われた衆議院選挙は悪天候が続く、投票に支障を来し、市民から期日前投票会場増設の要望が上がっている。

選挙管理委員会委員長 県知事選挙に間に合うか鋭意準備を進めていて、サンエール経営シテイの店長から好意的な協力、選挙の秘密の確保、安全性の確保にも十分な配慮をして頂くという返事を頂いている。

議員 高齢者が行政窓口を訪ねた際にスムーズに行動できるよう、高齢者案内コンシェルジュやワンストップ窓口の設置ができないか。

財務部長 複数の手続きを1カ所の窓口で完結できるワンストップ窓口設置は全ての市民の利便性向上に貢献できると考え、可能な所から速やかに取り組みたい。

松下 美智子



- 養蚕絹織物事業の振興について
- 性暴力被害者支援
- 市役所の各課直通電話の実施について
- 高齢者施策について
- 男女平等及び多様性を尊重し人権を守る社会の推進について



←録画映像は
←こちらから

議員 養蚕絹織物事業の振興について、東京オリンピックを見据えての「うらそえ織」を開発してはどうか。

経済観光局長 うらそえ織を地域ブランドとして県外、国外に発信できる絶好の機会であり、販売促進につながる御提案と認識している。

まずは、実現に向けて情報収集を行い、うらそえ織協同組合とも連携を図りながら、その可能性を探ってまいりたい。

議員 6/1はかりゆしウェアの日。一斉にうらそえ織を着用する日を決めて頂ければどうかと思うが何う。

経済観光局長 執行部、議員の皆様とうらそえ織を着用して議場に臨む日を今後調整させて頂きたい。

議員 性暴力被害者支援の市としての取り組みについて何う。

被害者支援ワンストップセンターの案内カードを置き周知に努めている。

議員 市役所の各課直通電話の実施について何う。

財務部長 各課直通電話については、今年度中の運用開始に向けて、取り組んでまいりたい。

議員 市内の施設で、壇上に登る階段に手すりをつけることについて何う。

福祉健康部長 高齢者等の活躍機会の充実を図るため既存公共施設等の舞台登壇の階段手すり設置に向けた働きかけを早急に行う。

議員 男女平等及び多様性を尊重し人権を守る社会を推進する条例制定に向けた取り組みについて何う。

大城 翼



- 地域猫不妊去勢手術TNRについて
- 運動公園内の安全管理について
- 車イス専用通路の上屋設置について
- ヘルプマーク導入について
- 道路行政について
- 消防行政について



←録画映像は
←こちらから

議員 地域猫不妊去勢手術TNR事業はスピードと継続が大事であり、公園内の衛生環境の観点からも、再度浦添運動公園周辺を実施する意義があると考えますが、当局の見解を伺う。

市民部長 議員御指摘のとおり、他地域からも苦情等の報告があるので調査しながら検討していきたい。

議員 しっかり協議をして頂いて、継続的に着実に取り組んで頂きたい。

議員 運動公園内の安全管理について、15カ所近くの街灯の電球が切れているにもかかわらず、現在に至ったことを踏まえて今後の安全管理のあり方をどう考えているのか伺う。

教育部長 今後は月1回開催する定例会議において、運動公園内全ての施設に関する状況報告を義務づけし連携を密に取り、よりきめ

細やかな運動公園施設の維持管理に努めていきたい。

議員 市役所立体駐車場側車イス専用通路の上屋設置について何う。

財務部長 雨天時について現在課題があると考えており、設置に向けて検討している必要があると認識している。

議員 JIS認定ヘルプマーク（ストラップタイプ）について、今年度新たに10の県で導入され、合計32の都道府県で導入される。また、県外では自治体主導で導入している地域も多くありますが、本市も県より先に導入していく考えもあるのか伺う。

福祉部長 一人一人の認知度を高めていく働きかけ、交通機関や商業施設にもご協力を頂くことが重要である。県と連携し、情報共有した上で導入のタイミング等、検討を進めていきたい。

田畑 翔吾



●小学校入学前の子ども医療費が入院・通院ともに窓口完全無料化へ
●最長の超過勤務時間は月157時間の過労死ライン超え。教職員守るため学校業務改善計画の策定を早急に



←録画映像は
←こちらから

議員 少人数学級について、前回議会で部長は、市独自で教員を採用し、少人数学級を行うことについて調査を行うと答弁した。実施する場合の予算規模・試算がなされたか伺う。

指導部長 現段階では特に試算を出していない。

議員 施設整備や独自で教員を採用した場合の試算は最低限行わなければ議論にならない。欧米では1学級30人以下が当たり前。学力世界一のフィンランドは1学級24人以下。まさに少人数学級は世界の流れです。本市としても踏み込んだ姿勢で取り組むことを強く求めていく。

議員 これまで教育委員会が把握している本市教職員の最長の超過勤務時間について。

指導部長 昨年度3月、中学校教頭の157時間。

議員 この1年、先生方の残業時間はほとんど変わっていません。答弁において学校業務改善計画を策定するなど環境づくりに努めた点とあつたが、いつまでに策定するのか。

指導部長 今年度中を考えている。

議員 県教職員組合のアンケートで、多忙化解消で時間に余裕ができたなら何にしたいか先生に聞いたところ、授業の準備、教育相談、児童への補習、生徒とのコミュニケーションに時間を使いたいなど、時間に余裕ができたとしたら今以上に子どもたちと向き合いたいという声ばかりです。他市町村や国の動向を伺うだけでなく、行政が教員の働く環境をどうすれば改革できるのかという立場で本気で考えてほしい。先生と子どもたちを守って下さい。

伊礼 悠記



●保育所の待機児童一日も早く解消を
●当山小学校の分離新設、小中一貫校の検討で審議会延期
●キャンプ・キンザー保管の汚染土壌の撤去を速やかに実現すること



←録画映像は
←こちらから

議員 保育所の待機児童解消の抜本的対策は、認可保育所の増設、保育士の賃上げ、正規雇用化は不可欠。子どもを安心できる保育所に預け、働きたいという親の当たり前の願いを実現するために浦添市が公的責任を果たすことについて。

子ども未来部長 待機児童数は平成30年4月1日現在64人。入所待ちは277人。今後は認可保育園1施設78人、小規模保育事業所1施設19人が7月開園で合計97人の定員増予定。平成32年4月の開園で130人程度定員増の見込み。保育士不足は16人、56人定員割れ。今年度から保育体制強化事業など実施予定である。

議員 認可外保育所の給食費補助増額することについて予算確保に取り組むべき。子ども未来部長 予算確保に向けて取り組む。

議員 当山小学校の分離新設の早期実現について。

教育部長 市長から浦西中学校との小中一貫校の可能性について検討の申し出を受けた。審議会は延期し早急に調査を実施し対案となるか結論を出したい。

議員 地域、自治会、保護者らや市議会の声に反する進め方をしている。足止めすることなく分離新設を一刻も早く進めるべき。

議員 東村高江の米軍ヘリ事故現場からの汚染土壌がキャンプ・キンザーで保管されていることについて、撤去を速やかに実現し、基地対策室を設置すること。

企画部長 立ち入りによる確認を機会あることに求めているべきと考える。

議員 病児・病後児保育事業の利用料金軽減と施設を増やすこと。特別支援ヘルパーの人材確保を早急に。

西銘 健



●基地のない平和で豊かな浦添市の実現を
●自然が残る西海岸の埋め立てと危険な軍港建設をやめよ
●教育、福祉、子育て施策の拡充を



←録画映像は
←こちらから

議員 F15戦闘機が墜落した。浦添市上空も戦闘機が飛んでいる。市民の命と安全が著しく危険にさらされている。防衛省は米軍に飛行停止を求めている。これで独立国と言えるか。安保条約、軍事最優先で市民、県民をないがしろにする米軍と、安倍政権に厳しく抗議する。日本共産党は基地のない沖縄へ全力を挙げることを表明する。市長は西海岸の埋め立てと浦添新軍港の建設をやめるべきだ。

議員 学童クラブの待機児童や大規模化、高すぎる保育料、人材不足などさまざまな課題に市が早急に支援を行うこと。公的施設への入居を早急にすすめること。

子ども未来部長 小学校敷地内で公的施設設置など平成31年度までに整備を進めていく。

議員 公立幼稚園の認定子ども園移行に伴い、職員の処遇や保育、教育内容が後退することがあつてはならない。職員の処遇を保障し、特別支援が必要な子どもの保育を拡充すること。

総務部長 職員の現在の給料月額を下回ることはない。

子ども未来部長 特別支援についてこれまでは、5歳児の午前中の支援だったが、移行すると午後の預かりも保育を保障し、土曜日や4月1日からの入園、夏休み、春休みの保育が可能。3歳から5歳までが対象となる。

議員 特別養護老人ホームを増設すること。

福祉健康部長 地域密着型介護老人福祉施設を1カ所整備する。

議員 幼児教育を拡充すること。コミュニティバスを導入すること。市内バス停に屋根とベンチを設置すること。

亀川 雅裕



● 西海岸開発について

● 当山小学校分離新設校について



← 録画映像は
← こちらから

議員 西海岸開発について

市長 代替施設の配置についてのある程度の方性につきましては、今後予定されている沖縄県知事、那覇市長との三者会談の結果により定まってくることを認識している。

議員 当山小学校分離新設校について

教育部長 当山小学校過大規模解消に関する2本の基礎調査業務委託を、平成30年5月31日付で完了しております。内容は、候補地を3カ所に絞り込み、市内各小中学校の児童生徒の推計及び当山小学校及び分離新設校における通学区分の検討、大よその事業費、そして開校までの期間などが報告されている。これを受け、審議会を7月に開催し候補地の選定について諮問を行う予定であったが、さきの6月4日に開催された

教育総合会議にて、市長より当山小学校における浦西中学校と小中一貫校の可能性について検討していただけないかとの申し出を受けている。今後は、早急にこれらの調査を実施し、小中一貫校が過大規模解消策として分離新設案の対案となるのか結論を出したい。

銘苅 良二



● 市長の政治姿勢について

● 観光行政について

● 建設行政について

● 文化行政について

● 教育行政について



← 録画映像は
← こちらから

議員 「稼ぐ力」と企業誘致について

市長 モノレール延長や牧港補給地区の跡地利用など、本市の投資環境への関心が高まる中、企業集積に向けた産業用地の把握と確保は喫緊の課題となっている。民有地等の情報収集に努め付加価値の高い事業及び企業の誘致活動や創業支援を実施し、「稼ぐ力」向上へ資するよう努力する。

議員 浦添市ファシリティマネジメント施策について

財政部長 民間提案制度の目的は、公共エフエムに関する一環として、市有施設の設備や維持管理を民間の創意工夫等を最大限活用する。目的として、市民サービスの向上、地域経済の活性化及び財政負担の軽減がはかれる。これまで2事業所の提案を採用決定。

議員 高層建築物等の開発

行為に対する行政の役割

都市建設部長 開発許可の手続きは事業者と市が事前協議をし、市から県へ副申する。事業者に対し工事着手前に地域住民への事業内容の説明を指導します。

議員 伊祖城跡周辺の高さ制限の進捗について

都市建設部参事 本市における実績について、浦添グスクの麓、県道浦添西原線沿線の建築物の高さ18メートルの制限を都市計画決定しています。伊祖城跡周辺における建物の高さ制限の検討については関係地権者及び地域住民との協議に入

議員 子どもたちが犯罪にあわないために

指導部長 不審者対策は各小中学校、幼稚園からの情報を共有している。また、子ども青少年課では地域の死角を見回りしている。

比嘉 武宏



● 本市における成年後見制度促進について

● 浦添市泉州市友好都市30周年について

● 西海岸開発について

● カミーミージー周辺海浜公園について

● 牧港補給地区の分割返還について



← 録画映像は
← こちらから

議員 成年後見制度利用促進の取り組みについて

福祉健康部長 広く市民への周知を図り、高齢者や障がい者の方の権利が適切に保護され、安心した日常生活が送れるよう関係機関と連携を図る。

議員 浦添市泉州市友好都市締結30周年記念事業の取り組みについて伺う。

市長 これまでの友好交流の実績や成果のもと、来る9月26日泉州市代表団を本市に招き、記念式典、祝賀会を実施する予定。関係団体と協議調整を行っている。

議員 住宅宿泊法を伺う。

経済観光局長 6月15日に施行され、地域住民の生活環境について関係部署や指導権限のある県と連携しながら、民泊を推進し本市への滞在を促進、地域振興が図れるよう取り組む。

議員 西海岸開発進捗状況

アクセスについて伺う。

西海岸開発局長 浦添ふ頭地区第二ステージ、具体的計画が確定した後に面積の確認など県環境政策課と調整しこれまでに実施したアクセスの再調査は生じない。

議員 カミーミージー周辺海浜公園整備の進捗状況伺う。

都市建設部参事 カミーミージー隣接地のホテル建設計画が進められているが、ホテル側の園路、護岸の実設計業務、内陸部における公園交流拠点施設等の基本設計を実施する計画で地域住民、関係自治会等と合意形成、関係機関と協議図る。

議員 牧港補給地区キャンプ・キンザー返還について

企画部長 政府に対して一括返還を求め、土地の地権者が不利益にならないよう先行取得事業の活用、土地所有者に寄り添い、最大限の努力をしてまいります。

の努力をしてまいります。

新垣 有太



- 働き方改革と勤務環境の整備について
- 市役所窓口の充実について
- 保育行政について
- 学童の事業実施規程の改正
- 子どもの貧困対策
- 中学校の給食の量について



←録画映像は
←こちらから

議員

3月議会でも質疑したが、平成29年10月に沖縄県人事委員会が行った「職員の給与に関する報告及び勧告」の中で、働き方改革と勤務環境の整備や、能力及び実績に基づく人事管理の推進を図る旨、課題が突き付けられている。沖縄県人事委員会勧告に基づいて職員の給与は引き上げたのに、公務運営に関する課題、例えば、フレックスタイム（時差出勤）の導入や人事評価制度の改革等には取り組まないのか。

総務部長 全国共通の課題であり、本市においても、フレックスタイムは職員が個々のライフスタイルに合った勤務体系をとることができ、仕事と家庭の両立が図られるなどの効果が期待できるが、制度の導入に当たって、市民サービスを低下させないことが条件だ

と考えている。国や県に比べ、窓口業務が多い市町村においては、窓口開設時間帯の職員数確保の面で経費等も含め課題があることから先進市町村の事例を研究しつつ、慎重にとりこんでいきたい。

議員 県庁でも導入している。特に子育て世代の職員は要望していると思う。ぜひ前向きに。

議員 浦添市では、市役所に訪れる方が、どこに行けばいいのかわからない様子で困っている方を見かける。総合窓口や案内などの対応をもっと充実させる必要がある。

財務部長 総合案内の職員みずから出向いて積極的に声をかけを行うなど、市民目線に立ったより利便性の高いサービスを効果的、効率的に提供できるよう向上に取り組んでまいりたい。

當間 左知子



- 浦添市子ども・子育て支援協議会の開催状況について
- 確保方策見直しについて
- 小規模保育事業について
- 認定こども園について
- 保育士不足による定員割れについて



←録画映像は
←こちらから

議員

新制度が平成27年度にスタートしたが、子ども子育て会議（浦添市子ども・子育て支援協議会）は浦添市の事業計画を定めるところである。第三次でこの親子プランの中には、公立幼稚園は5年間ずっと11カ所のままという計画であった。その公立幼稚園11カ所の変更があるのであれば、この協議会の中でしっかりと議論されていかなければならない。公立幼稚園の3年保育、給食の実施について、しっかりとプランニングされているにもかかわらず、それが崩壊した状態で認定こども園に移行という形になっていくところに関して、どの段階で決まったのか。

子ども未来部長 平成29年7月13日に開催された協議会において、基本方針案が提出され、その後7月21日

総合教育会議にて方針案を合意、同年7月24日基本方針が決定している。

議員 小規模保育所についての計画は平成27年度から28年度にかけて8カ所の確保を見込むとしていたのが、平成30年2月に中間見直しを行い12カ所に変更したとある。先ほどの答弁で、平成30年には保育ニーズの増大に対応するため18カ所になったとあり、またさらに増えているが、公立保育所の定員割れについての意見はなかったのか。3カ所でゼロ歳児18人の定員が3人しか入っていないという数字をどういう形で見た上での計画だったのか。数の捉え方に関しては実態に即したものであるように協議会で審議して頂きたい。庁内の担当部署が横断的に連携しながら臨むという事が前提ではないかと思う。

上江洲 徹也



- 観光振興計画について
- 平成30年度でたこウオークについて
- 神森中学校線の事故防止について
- 燃えないゴミ分別内容告知について
- NET119の取り組みについて



←録画映像は
←こちらから

議員

冬至祭開催について経済観光局長 今後観光協会と一緒に取り組む。

議員 てだこウオーク平成30年度の取り組みについて

市長 経済観光局へ事業が移管され、県外・市外参加者だけでなく、市民の方にも浦添を再発見して頂けるよう市内を周遊するコースを設定を検討している。

議員 平成30年度コースに湧き水巡りコースや芥川賞作家又吉栄喜氏作品巡りコース、フットパスコースも検討されるか伺う。

経済観光局長 今後の検討課題とさせて頂く。

議員 15年後、1千万人1兆円規模の経済、市長のイメージを紹介願いたい。

市長 ハワイのホノルル市ワイキキ、あのエリアが1千万人、1兆円規模の経済効果を持っている。浦添市で決して難しいことではな

く、チャレンジすべき課題であろうと考える。

議員 神森中学校線の事故防止の取り組みを伺う。

都市建設部長 大平2丁目付近、路面表示等の対策を考える。沢峠大平線とのカープの箇所については、今年度カラー舗装を予定。

議員 燃えないゴミ分別内容の市民告知について伺う。

市民部長 市の広報誌や6月環境月間、イベント等を活用し、わかりやすい分別方法の告知を速やかに行う。ごみ回収を行わなかった場合は、その理由がわかる指示書の貼付けを徹底する。

議員 NET119の取り組みについて伺う。

消防長 手話言語等推進条例の制定や福祉のまち政策を掲げるなど福祉行政に力を入れたいので、NET119についても福祉部局と連携を図り検討する。

古波蔵 保尚



●松本哲治市長の政治姿勢について



←録画映像は
←こちらから

議員 自己決定権は大事だと考えか。

市長 沖繩の自己決定権も大切、浦添の自己決定権も大切と考える。

議員 自己決定権が大事なら、県民が明確にオスプレイ反対と訴えてるのに、市長はなぜオスプレイ反対と明確に言いきれないのか。

市長 自己決定権は非常に大切なものであり、最近沖繩でも頻発してる米軍の事故は、私も大変遺憾な思いを持っていて。

議員 日米地位協定の改定、オスプレイ配備撤回。普天間飛行場では、佐喜眞市長はあのフェンスを取っ払うと言いきった。何一つ、解決してない。自己決定権は機能していますか。

市長 沖繩の自己決定権が全て認められるまで機能しているという意味であれば、やはり今は機能してない状況ではないかと思ってる。

議員 市長は、1期目の公約が生きていると明言している。ならば、退職金を受け取らない公約は生きている。ごまかさないうで、退職金を受け取るかを明確にしてください。

市長 1期目の公約で退職金を受け取りませんと約束した、私は1期目の退職金は受け取ってない。2期目は、退職金を受け取りませんと公約はしてない、現在ニュートラルな状況である。

議員 市長は自己決定権と偉そうに言ってる、自分の退職金は決定もできずニュートラルと言ってる。自分の退職金すら決められない人に自己決定権という言葉を使ってもいいくない。

議員 てだこまつり、アーティストを初めにし、自治会、青年会が演舞をしたら自治会加入も増えると思う。

真栄城 玄誠



●内間の大アカギの剪定について
●内間児童センターのデイゴの木剪定
●内間の中の橋近くの枯れ木撤去について
●深夜の子連れ飲食について
●牧港補給地区の返還計画



←録画映像は
←こちらから

議員 内間の大アカギの剪定について伺う。

教育部長 隣接する住宅や歩道、電線等に係る枝の撤去などを実施し、文化財の保護に努めてまいりたい。

議員 内間児童センター内にあるデイゴの木の剪定について伺う。

こども未来部長 デイゴの木を確認したところ、児童センターへの進入の際に支障が出ていたことから、早速、剪定作業を行った。

議員 内間の中の橋近くの枯れ木撤去について伺う。

都市建設部長 議員ご指摘のとおり、当該箇所につきましては、倒木による危険性も感じておりますので、早急に対応したい。

議員 10時以降子連れで居酒屋に行かないと言う条例制定について伺う。

指導部長 条例の制定も一つの選択肢として、検討している。

ていきたいと考えている。

議員 全国で深夜の子連れ飲食の条例を制定している市町村があるか伺う。

指導部長 特に承知はしていない。

議員 全国で1カ所も無い。部長の認識を伺う。

指導部長 夜遅くまで子供たちを連れて飲食店に行ったりする実態を見たことがある。そこで、浦添市の子ども達をどうするかという視点で考えている。

議員 沖繩県の青少年育成県民会議と浦添市の青少年健全育成市民会議では、居酒屋に子供を連れて行かない運動を既に決定し、推進している。大人が酒を飲んで騒いだり、タバコを吸ったりしている場所に子供を連れて行くこと自体が常識外れである。この居酒屋問題については慎重に対応することを要望する。

下地 恵典



●認定こども園施設の非常用通報装置の設置状況について
●西海岸開発、第二ステージの進捗状況と軍港移設に係る再編交付金について



←録画映像は
←こちらから

議員 認定こども園施設の非常用通報装置の設置状況について伺う。

市長 仲西こども園においては、公立幼稚園の整備の際に通報装置が設置されているが、他の3園については設置されていない現状であった。今後の認定こども園整備の際に、国の補助メニューの活用等も含め検討して参りたい。

議員 西海岸開発の進捗状況と軍港移設に係る再編交付金について伺う。

西海岸開発局長 西部開発に関する懇話会において、南側案が総合的に望ましいとの結論を昨年11月に県知事、那覇市長へ説明をし、今年2月に報告に対する意見交換を行い、一日も早い移設を遅滞なく行うということとは三者で一致している。県、那覇市、浦添市、那覇港管理組合の地元による合

意形成を図るべく協議が続けられており、また防衛省においても今年3月に環境配慮書を作成する業務委託を発注している。再編交付金の交付が滞ることのないよう、県、那覇市との合意形成に向け議論を深め取り組んでいきたい。

議員 浦添市の素案に進展がない場合、那覇港管理組合から離脱することについて、市長はどのような考えを持っていいのか伺う。

市長 我々の民意に基づき西海岸開発について考えて頂けるという約束であるので、県知事、那覇市長がしっかりと浦添の自己決定権を尊重して頂けるように最後の最後まで信じて、現在調整中である。

議員 決断する時期ではないかと思う。防衛省とも話し合いながら進めて頂きたい。

護得久 朝文



- 神森小学校プール改築について
- 勢理客2丁目の土砂災害対策について
- コミュニティバスについて
- 学童保育の支援について
- 市民体育施設について
- 西海岸開発について



←録画映像は
←こちらから

議員 神森小学校プール改築、学童保育施設との併設

教育部長 経年劣化による施設の老朽化が進んでおり

児童の安全性確保とプール授業に支障がないよう注視し維持管理に努めている。

企画部長 関係部署である教育委員会、こども未来部

との話し合いもついたので実施計画を担当する企画部としてしっかり対応していく。

議員 勢理客2丁目の土砂災害対策について、雨が

続く梅雨時、台風が来た時、安心して生活が送れるようにしていただきたい。

総務部長 原則として所有者が保全すべきものである。

現地の精査を行い、対応して参りたい。

議員 交通空白地域への新たな交通機関としてコミュニ

ティバスの実証実験に取り組んでいくのか。

都市建設部長 現在、市役所内でも利用推進策の発案

に向けて各関係部署にアイデアを出してもらっている。

最終的には本格運行に向けてコミュニティバスを走らせるようにやっていく。

議員 子育て世代の親の負担軽減につながる学童クラブ

への対応、しっかりお願いしたい。

こども未来部長 一括交付金を活用した家賃補助事業

現在19カ所の学童クラブが公的施設に入居しており、今後とも学童クラブを必要とする児童が利用できるよう教育委員会をはじめ浦添市学童保育連絡協議会等の

関係機関と綿密な連携を図りより一層学童クラブの支援に取り組んで参りたい。

議員提出議案3件を可決

第185回定例会において、議員提出議案第6号路上寝防止対策及び適正飲酒に関する決議、議員提出議案第7号米軍F15戦闘機墜落事故に関する意見書及び議員提出議案第8号米軍F15戦闘機墜落事故に関する抗議決議が提出され、採決の結果、それぞれ全会一致で原案のとおり可決しました。

常任委員会行財政視察

去る5月と7月に、各常任委員会において行財政視察を行いました。

総務委員会は、5月16日から18日において青森県弘前市を訪れ、「総合窓口及びコンシェルジュサービス」と「オープンデーターの取り組み」について視察を行いました。福祉委員会は、5月15日から17日において埼玉県志木市、入間市を訪れました。志木市では「成年後見制度」、入間市では「徘徊SOS支援事業」について視察を行いました。

文教委員会では、7月11日から13日において京都府京都市、大阪府寝屋川市を訪れました。京都市では「京都市版DMO」、寝屋川市では「新クリーンセンター」の現地視察を行いました。

建設委員会は、5月21日から23日において千葉県の市原市、千葉市を訪れました。市原市では「交通空白地域への取り組み」、千葉市では「民間活力を導入した稲毛海浜公園の施設整備・運営事業」について視察を行いました。



総務委員会



福祉委員会



文教委員会



建設委員会

路上寝防止対策及び適正飲酒に関する決議

本県においては、夜型社会、飲酒に寛容な県民性、過度の飲酒及び温暖な気候等を背景として、酒に酔って公衆が通行し、又は出入りすることができる道路や駐車場等の公共の場所で寝そべる行為、いわゆる「路上寝」をする者が非常に多いという実態が、大きな問題となっている。

平成19年度以降、路上寝は増加傾向となっており、平成29年度の沖縄県内の件数が7,016件で、そのうち浦添署管内では590件となっている。

路上寝については、交通事故を誘発し、または仮睡者狙い等の窃盗の被害者となる危険性を有しているほか、観光客に不快な思いを抱かせるばかりでなく、市民から迷惑行為として警察への通報が相当数あるとの事であるが、現状では路上寝を禁止する法律、条例等がなく、危険が放置されたままの状況が続いている。これは地域住民の安全で安心な生活に影響を与える重要な課題である。

路上寝対策は地域住民に路上寝をさせないという根本的な問題解決を図るため、自治体、警察、関係機関、団体、地域住民等を巻き込んだ総合的な対策を講じる必要性があり、路上寝対策を講じることは、路上寝行為の未然防止だけにとどまらず、過度の飲酒の防止、適正飲酒につながり、結果として飲酒の影響が大きい暴行、傷害など粗暴犯の犯罪抑止にも効果が期待でき、ひいては犯罪総量抑止につながる重要な対策と考える。

よって、本市議会は市民の生命・安全・財産を守る立場から、早急に路上寝防止対策を講じ、適正飲酒についての啓発活動を推進するために、下記の事項が速やかに実現されるよう要請する。

記

- 1 路上寝の現状と危険性及び適正飲酒のための環境づくりなどの啓発活動を行い、早急に路上寝防止対策を講じること
 - 2 「飲酒に絡む3ない運動（深酒しない、路上寝しない、未成年者に飲酒をさせない）」を推進すること
- 以上、決議する。

平成30年6月4日

沖縄県浦添市議会

宛先 沖縄県知事、沖縄県警察本部長

米軍F15戦闘機墜落事故に関する意見書

去る6月11日午前6時26分ごろ、那覇市の南方約80キロメートルの海上で、米軍嘉手納基地所属のF15戦闘機1機が墜落する事故が発生した。

事故現場海域の周辺は本マグロやキハダマグロ、ソデイカの好漁場となっており、漁業者を巻き込む大惨事を引き起こしかねないものとして、漁業関係者や県民に大きな不安と恐怖を与えている。

F15戦闘機については、平成6年4月の嘉手納弾薬庫地区内への墜落事故を初め、平成14年8月、平成18年1月、平成25年5月の沖縄本島周辺海域での墜落事故など、今回を含め墜落事故は10件目になり、米軍における航空機整備・保守点検のあり方等に疑問を持たざるを得ない。さらに、今回の事故は、米軍機が日常的に市内上空、学校や病院、保育所など市民の上空を飛び交い、同様の事故を起こす可能性があり、市民に大きな不安と恐怖を与えていることから看過することはできない。

本市議会は幾度となく繰り返される米軍機の事故等に対し、米軍の安全管理体制のあり方を厳しく指摘してきたところであるが、改善がなされないまま訓練を繰り返す米軍の姿勢は断じて許されるものではない。今回の事故に関しても原因の究明や十分な説明もなく、2日後に訓練を再開したことには強い憤りを禁じ得ない。

これ以上、市民、県民を基地あるがゆえの恐怖にさらすことがあってはならず、米軍及び日米両政府においては、市民、県民の懸念の払拭に向け全力を挙げて取り組むべきである。

よって、本市議会は、市民、県民の生命・財産及び生活環境を守る立場から、今回の事故に関し厳重に抗議するとともに、下記の事項が速やかに実現されるよう強く要請する。

記

- 1 事故原因を徹底的に究明し、その結果を速やかに県民に明らかにすること
 - 2 事故原因の十分なる究明・説明がなされるまでF15戦闘機の訓練をただちに中止すること
 - 3 日米地位協定を抜本的に改定すること。特に、日本の航空法を遵守すること
 - 4 墜落に伴う周辺海域での漁業影響調査を実施すること
- 以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成30年6月20日

沖縄県浦添市議会

宛先 衆議院議長 参議院議長 内閣総理大臣 内閣官房長官 外務大臣 防衛大臣
沖縄及び北方対策担当大臣 外務省特命全権大使（沖縄担当） 沖縄防衛局長

※議員提出議案第8号の抗議決議についての宛先は以下の通り

駐日米国大使 在日米軍司令官 在日米軍沖縄地域調整官 第18航空団司令官 在沖米国総領事

第185回浦添市議会定例会議決結果一覧

(平成30年6月)

事件番号	事 件 名	議決結果
議案 第41号	浦添市固定資産評価審査委員会委員の選任について（仲大 安勇）	同 意
議案 第42号	浦添市固定資産評価審査委員会委員の選任について（松村 陽子）	同 意
議案 第43号	平成30 年度浦添市一般会計補正予算（第1号）	原案可決
議案 第44号	浦添市市税条例等の一部を改正する条例	原案可決
議案 第45号	浦添市介護保険条例の一部を改正する条例	原案可決
議案 第46号	介護保険法施行規則等の一部を改正する等の省令の施行に伴う関係条例の整理に関する条例	原案可決
議案 第47号	浦添市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	原案可決
議案 第48号	浦添市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	原案可決
議案 第49号	浦添市子ども医療費助成条例の一部を改正する条例	原案可決
議案 第50号	浦添市スポーツ推進審議会条例	原案可決
議案 第51号	中城村と浦添市との間におけるごみ処理施設の整備等に関する事務の委託に関する協議について	同 意

事件番号	事 件 名	議決結果
議案 第52号	北中城村と浦添市との間におけるごみ処理施設の整備等に関する事務の委託に関する協議について	同 意
議案 第53号	工事請負契約の締結について（港川 小学校屋内運動場改築工事（建築））	同 意
議案 第54号	財産の取得について（学校ICT機器（電子黒板、タブレット端末））	可 決
議員提出 議案第6号	路上寝防止対策及び適正飲酒に関する決議	原案可決
議員提出 議案第7号	米軍F15 戦闘機墜落事故に関する意見書	原案可決
議員提出 議案第8号	米軍F15 戦闘機墜落事故に関する抗議決議	原案可決
平成29 年 陳情第2号	てだこ浦西駅周辺土地区画整理事業における浦添市の支援要請のお願い（要請）	趣旨採択

議会のテレビ放送

定例会（2月または3月・6月・9月・12月に開催）

本会議の様子は、本会議開催日に沖縄ケーブルネットワーク（OCN）のテレビで収録放送を行っております。



放送時間：本会議開催日、午後6時から収録放送終了まで
放送チャンネル：地デジ092ch（OCNチャンネル4）

※本会議の開催日は、各定例会ごとに市議会ホームページで公開する会期日程をご参照ください。

議会
日誌

《6月》

4日 第185回定例会（20日まで）
議会運営委員会

全員協議会

8日 一般質問（6月14日まで）
議会運営委員会（散会後）

14日 総務委員会・福祉委員会

18日 文教委員会・建設委員会

20日 議会運営委員会

《7月》

11日 文教委員会行政財政視察（13日まで）
（京都府京都市・大阪府寝屋川市）

12日 沖縄県市議会議長会事務局長会

24日 議会改革等に関する調査特別委員会

27日 第167回沖縄県市議会議長会
定期総会

《8月》

9日 沖縄県市議会議長会事務局職員
研修会

10日 浦添市議会議員・事務局職員講演会
全員協議会

27日 議会改革等に関する調査特別委員会

30日 議会運営委員会

※平成30年8月10日現在の日程を掲載しております。